

DHC

ココだけの
限定商品



シスビタホホワイトC

ビタミンC
1,000mg

※成人1日量

しみ
そばかす
の緩和

肉体疲労時の
ビタミンC補給に

VITAMIN C

1日2回 飲んで内側から効く

第3類医薬品

押してあける

しみ・そばかすの緩和、肉体疲労時のビタミンC補給に

DHC シスビタホホワイトC

<ビタミンC主薬製剤>

第3類医薬品

この箱の説明文書は、ご使用前に必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

DHCシスビタホホワイトCは、メラニンの生成を抑え、日やけなどによる色素沈着を緩和するビタミンCを1,000mg（成人1日量）配合したお薬です。さらに、L-システインや、ビタミンE、ビタミンB₂、ビタミンB₆、パントテン酸カルシウムが、皮膚の効率的な代謝を助けます。

- ビタミンCはメラニンの生成を抑えて色素沈着を防ぎます。
- アミノ酸であるL-システインが皮膚の新陳代謝を正常化するほか、しみ・そばかすの原因、メラニン色素の発生を抑え、しみ・そばかす・日やけなどの症状を改善します。
- ビタミンB₂やビタミンB₆には、皮膚や粘膜の健康を保つ働きがあります。
- 天然型ビタミンEは、末梢血管の血液の流れをよくします。
- パントテン酸カルシウムはビタミンCの働きを助けるとともに、皮膚疾患の改善に効果を発揮します。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/>
0120-149-931



◆ 使用上の注意 ◆

相談すること

- 1.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
消化器	吐き気・嘔吐

- 2.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

下痢

- 3.1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この箱を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

◆ 成分・分量 ◆ 4錠(成人1日量)中

成分	分量
アスコルビン酸(ビタミンC)	1000mg
L-システイン	160mg
ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆)	30mg
リボフラビン(ビタミンB ₂)	12mg
酢酸d-α-トコフェロール(ビタミンE)	25mg
パントテン酸カルシウム	24mg

添加物として、トウモロコシデンプン、二酸化ケイ素、乳酸Ca、無水ケイ酸、カルメロースCa、タルク、ステアリン酸Mg、セルロース、ヒプロメロース、ポリビニルアルコール・アクリル酸・メタクリル酸メチル共重合体、マクロゴール、酸化チタン、グリセリン、カラメル、カルナウバロウを含有します。

成分・分量に関連する注意

1.ビタミンB₂は、体内に吸収されるその一部が尿中に排泄されるため、尿が黄色くなることがあります。2.ビタミンCは、尿及び大便の検査値に影響を与えることがあります。従って、医師の治療を受ける場合は、本剤を服用していることを医師に知らせてください。

株式会社ディーエイチシー 医薬品相談室

tel.044-233-2029

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日をのぞく)

製造販売元 大峰堂薬品工業株式会社
奈良県大和高田市根成柿574

発売元 株式会社ディーエイチシー
東京都港区芝5-34-2

0120-333-906 www.dhc.co.jp

効能・効果

- 次の諸症状の緩和:しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着
- 次の場合の出血予防:歯ぐきからの出血、鼻出血
「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師、薬剤師又は歯科医師に相談すること。」
- 次の場合のビタミンCの補給:肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期

用法・用量

次の量を食前又は食後に服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	2錠	1日2回
7才以上15才未満	1錠	
7才未満	服用しないこと	

用法・用量に関連する注意

7才以上15才未満の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

保管及び取扱い上の注意

- 1.直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 2.小児の手の届かない所に保管してください。
- 3.他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 4.使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- 5.容器の中の詰め物は、輸送中に本剤が破損するのを防止するために入れてありますので、フタを開けた後は捨ててください。ただし、乾燥剤はそのまま容器に入れた状態で保管してください。
- 6.容器の中の乾燥剤は服用しないでください。
- 7.容器のフタのしめ方が不十分な場合は湿気などの影響により本剤が変質するおそれがありますので、服用後はそのつど必ずフタをしっかりしめてください。
- 8.本剤にぬれた手で触れないでください。また、手にとった錠剤を元の容器にもどしますと、他の錠剤に影響を与えることがありますので注意してください。
- 9.一度開封した後は、品質保持の点からなるべく早く服用してください。